

KFCと尚絅学院人がつくる名取のメディア

八千穂通信

【発行】
河北新報普及センター
(KFC)
【協力】
尚絅学院人
【エリア】
名取市内
【部数】
11,500部
【編集】
022-1264-2991



パーソナリティとして市内に声を届ける相澤さん

東日本大震災の発生後、災害FM放送制として誕生した「なごみFM」は、ことし3月、コミュニティFM放送局「エフエムなごみ」として組織を移行して情報発信をしています。地域に根付いた声の面影を、目指しています。

なごみFMが放送を始めたのは震災発生1ヶ月半前。○11年4月10日午前9時、災害FM放送制として誕生した「なごみFM」は、ことし3月、コミュニティFM放送局「エフエムなごみ」として組織を移行して情報発信をしています。地域に根付いた声の面影を、目指しています。

なごみFMが放送を始めたのは震災発生1ヶ月半前。○11年4月10日午前9時、災害FM放送制として誕生した「なごみFM」は、ことし3月、コミュニティFM放送局「エフエムなごみ」として組織を移行して情報発信をしています。地域に根付いた声の面影を、目指しています。



目指すは「声の回覧板」

被災者や避難者から近況や困りごとを伝えることのできる「声の回覧板」を目指しています。被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること。

被災者や避難者から近況や困りごとを伝えることのできる「声の回覧板」を目指しています。被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること。

被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること。

被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること、被災者の声や悩みを届けること。

◎エフエムなごみ
所在地：名取市船田字佃田
3660の3。情報提供
先は電話02-2264-2991
FAX:09-3-4671
Eメールはnagoji@nagoji-fm.jp
www.nagoji-fm.jp



勢ぞろいした、名取市少年野球百歳会の6年生たち

両親に感謝 チーム越えて交流楽しむ

チームの垣根を超えて交流を楽しむ名取市少年野球百歳会の6年生たち

チームの垣根を超えて交流を楽しむ名取市少年野球百歳会の6年生たち

交流を楽しむ名取市少年野球百歳会の6年生たち

交流を楽しむ名取市少年野球百歳会の6年生たち

交流を楽しむ名取市少年野球百歳会の6年生たち

なとり

歴史散策②

下余田熊野三社

7月4日、下余田熊野神社を紹介しました。前編紹介した、高龍熊野三社が勸修（かんじゆ）さまに紀州の二社と同じように、なまこ屋敷に建てられていたのです。（地図参照）

下余田の二社はいずれも熊人の歌謡内にあります。余田の賑はくれぐれもご注意ください。



名取・小笠原所長

河北新報普及センター（KFC）の市田坂三郎の所長紹介。第1回は名取市立小笠原小笠原所長に、2回目は新宮を取材する予定です。（聞き手は津谷朝也）

配意エリアは増田や美田などの市内を総括して、東北本線の東側全てをまわります。

補注：810の部を返っています。社員8人とアルバイト4人で配達しています。



配意エリアは増田や美田などの市内を総括して、東北本線の東側全てをまわります。

補注：810の部を返っています。社員8人とアルバイト4人で配達しています。

増田は登山と深流釣りです。春には蔵三澤路の両端にある不動山（1,705m）に登ります。社員は登山と深流釣りです。春には蔵三澤路の両端にある不動山（1,705m）に登ります。

山を登り上げたいという思いが、山登りを少くも上げたいという思いが、山登りを少くも上げたいという思いが...

学生スタッフの声

エニコマ紙「ハナニニ通信」は、KFCと高龍熊野大の学生記者が協力して発行しています。取材を通して各分野を知り、発行を通して右致を知らせて、地域の皆さんの口福にさせていただきます。就職先で役立つ情報を提供させていただきます。

ハナニニ通信」では、皆さんからのご意見をお聞きし、お返事をさせていただきます。イベント情報や記事、少くも上げたいという思いが...

☆連絡先☆

同社新報普及センター
（注）
仙台市青葉区三橋
1-1-10
電話）099-540-0091



メール：hananoni-kfc@kahoku-ic.co.jp